

H28エゾシカ指定管理鳥獣モデル捕獲事業委託業務に関する質問への回答

作成日 H28.10.18

最終更新日 H28.10.18

	要件	内容	回答
1	資格申請(認定事業者等の要件)	安全管理規程等の運用開始日は受託期間中からでいいか？	資格申請時に既に有効なものが必要。
2	資格申請(認定事業者等の要件)	認定事業者の場合、捕獲従事者は実際に捕獲を行うまでに追加登録により十分な従事者数を満たせばよいか？	資格申請時に既に認定事業者の捕獲従事者として登録された者が必要な従事者数を満たしていることが必要。
3	資格申請(添付書類)	役員のみで従業員がいない場合、雇用保険等の証明はどうしたらいいか？	別添の社会保険等適用除外申出書(様式)を提出してください。
4	資格申請(コンソーシアム)	コンソーシアムの場合、構成員全てが道内に拠点がないとだめか？	全ての構成員が道内に拠点を有することが必要。
6	資格申請(コンソーシアム)	構成員に個人事業主が入ることは可能か？	法人であることを要件としているため、個人事業主が入るコンソーシアムの入札参加は不可。
5	資格申請(コンソーシアム)	構成員全てが認定事業者等である必要があるか？	構成員全てが認定事業者等である必要はないが、構成員のうち実際に捕獲を行う者は認定事業者等であることが必要。参加資格申請書の添付書類として、その者が認定事業者等であることを証する書類を添付してください。
7	資格申請(コンソーシアム)	協同組合で参加する場合、別にコンソーシアムを組む必要があるか？	事業応募に対し協同組合として組織決定されているなら協同組合として応募できる。組織決定が無い場合は、実際に参加する構成社でコンソーシアムを組む必要があります。
8	資格申請(コンソーシアム)	コンソーシアム協定書の様式は無いか？	協定書は特に様式は定めていないが、コンソーシアムが構成法人の信頼と協調をもとに円滑に運営されるよう、その実施体制、管理体制、責任体制その他基本的な運営の考え方等が記載されているものであれば有効である。なお参考様式としては別添のとおり。
9	入札説明書	(苫小牧地域、三笠地域) 基本料金と単価料金では、それぞれ何を算定して入札したら良いか？	・入札説明書、委託要領(別紙実施計画書含む)等に記載のとおり業務を行うに必要な額を入札してください。 ・具体的には、単価料金については、銃猟実施に必要な経費を人数で割り返した1日人あたりの料金、基本料金については、わな猟実施及び事前調査等その他の経費を合わせた料金を算定して、入札書様式を参考に、それぞれ応札してください。
10	入札説明書	それぞれの地域毎の捕獲実施計画書に、猟法・捕獲方法として、銃猟(巻き狩り等)、わな猟(囲いわな、くくりわな)と書いてあるが、変更は可能か？	基本的に実施計画書に記載の猟法・捕獲方法で実施すること。なお、着手後の実施状況等に応じて、協議のうえで捕獲手法等を変更する可能性はある。ただし、わな猟としている所は環境要件等により銃猟を行えない場所であるため、銃猟への変更は不可。また、変更があった際の委託料の取扱については、契約書の条項による。
11	入札説明書	捕獲個体の有効活用先へ引き渡し条件はどのようなか？	有効活用については受入先に無償で引き渡す。有効活用できないものについては一般廃棄物処理し、処理費は受託者が負担する。